

男女共同参画活動報告誌 2014



アクティブ亀山

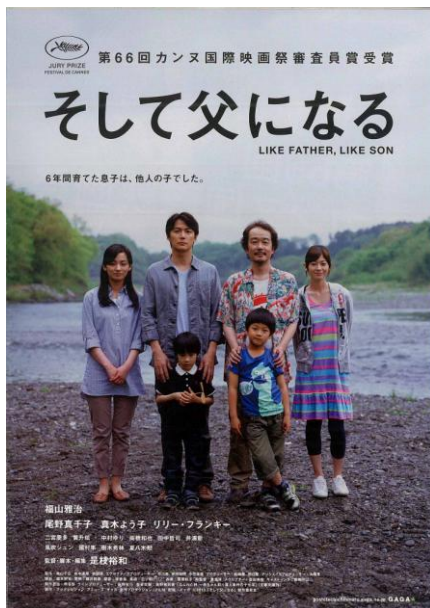
『アクティブ亀山』として活動を始めて一年半が経ちました。私たちは、最初の取り組みとして寸劇を制作し、DVDに収録しました。その結果学んだことは、全てを自前でやり切る事の限界です。

これから『アクティブ亀山』が目指すべきは、『アクティブ亀山』独自の誇れる活動の確立と、それを持った上での他組織との共同作業です。さらに積極的に活動を展開し、組織向上に努めてまいりますので、今後とも皆様の温かいご支援をよろしくお願い致します。



代表 佐野孝子

家族そろって見に行こう！



(C) 2013『そして父になる』製作委員会。

亀山市文化会館

大ホール

6月21日(土)

開場: 13時

開演: 13時半

終演後アフター
トーク

入場無料

託児あり

6歳になる息子は、病院で取り違えられた他人の子だった。人生で勝ち続けてきたエリートの子に、突然降りかかった“事件”。実の子か育ての子か、迫られる無情な“選択”。「血のつながりとは、家族とはいったい何？」と、魂に深く問う、衝撃の物語が幕を開ける。

2013年5月、第66回カンヌ国際映画祭コンペティション部門で、10分以上に渡るスタンディングオベーションを受けて、審査員賞を受賞。主人公には絶大な人気を誇る福山雅治。難役に挑んだ決意の一作である。

(映画公式サイトより抜粋)

昨年度は「60歳のラブレター」を上映しました。3組の夫婦を通して、歳を重ねてこそ感じる迷いや焦り、喜びや幸せ、そしてかけがえのない大切な人との絆が描かれていました。

今後の人生をパートナーとどのように歩いていくか、自分自身はどう生きるかを考えさせてくれる、勇気と希望の感動作でした。

上映後のアフタートークでは、活発な意見交換がありました。

- ・60歳になっても主人にドキドキできたらステキ
- ・手紙の力はすごいと思った
- ・これからの人生二人で頑張りたいと思った
- ・色々な夫婦の形があるのだなと思い、考えさせられるものがあった



男女共同参画啓発の寸劇作成

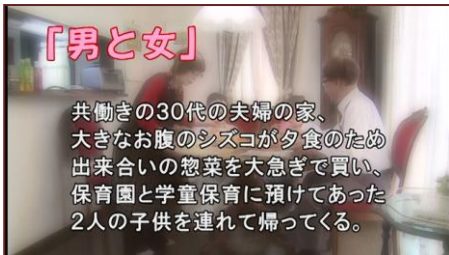


2013年1月から5月にかけて男女共同参画啓発のための寸劇を3幕構成で作成し、DVDに収めました。脚本と衣装づくりや配役は全て部員が担当し、最後の撮影は専門家に依頼しました。今後、料理教室やその他の活動時に座談会を開催し、その中でこの寸劇を活用していきます。部員の名(迷)演技をお楽しみいただきながら男女共同参画についてお考えください。



寸劇撮影風景

寸劇総合タイトル：「生き生き輝け^{ひとひと}男と女」



第一幕 男と女
直面する家庭や社会の問題を話し合えるように、問題を持つ家庭を描いています



第二幕 おままごと
男女共同参画とは何かを6才の子供の目を通して語っています



第三幕 老夫婦の家
家庭において男女共同参画が上手いくためには、お互いの心に何が必要かを問うています

ヒューマンフェスタ in 亀山の集計と考察

開催日：2013年12月7日

会場：亀山西小学校体育館

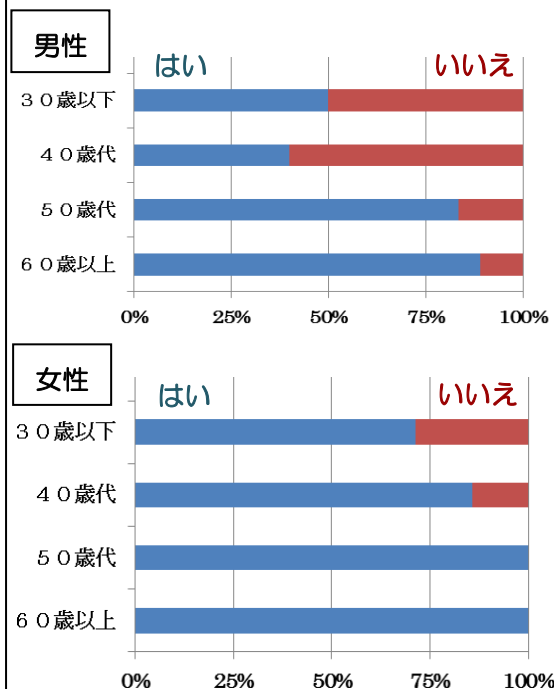
人権に関する様々な団体がブースを開き、手作りの小物や食品を販売したりパネルを展示して、日頃の活動成果を発表しました。アクティブ亀山もDVDや活動報告誌で1年間の活動の様子を見てもらいました。また、会場を回って、多数の方にアンケートを実施しました。

会場は高校生や中学生の参加もあり新鮮な空気に包まれました。

田村太郎さんの講演「多文化共生社会の実現を目指して」は示唆に富み、これからの活動において、地域の多様な担い手と連携して事業を進めていくことの重要性を痛感しました。

ヒューマンフェスタ in 亀山 会場でのアンケート結果 (抜粋)

問：仕事と家庭の両立は女性には難しい



高齢者層にはまだまだ男女の役割分担意識が強いことが伺えます。

若い層では共稼ぎが増えており、家事の分担もなされてきていて、男性には両立できると考える人が増えています。

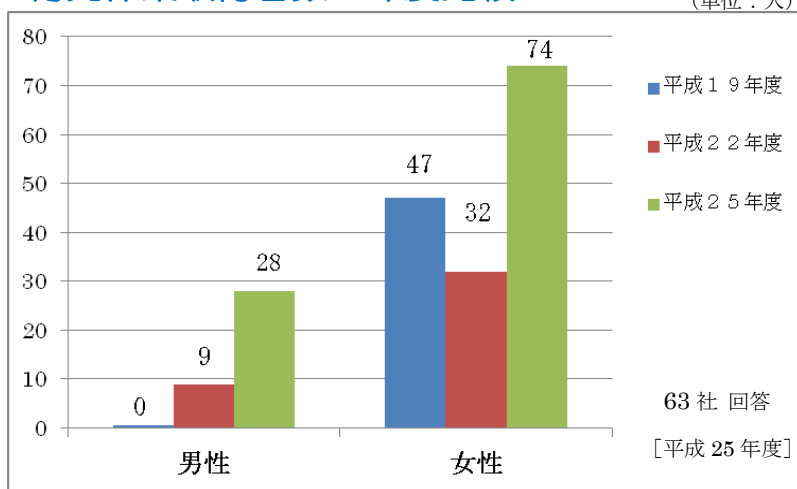
しかし、家事の主な部分を担っているのはやはり女性であり、女性が共稼ぎに負担を感じていることが伺えます。男女で家事が平等に分担されるまでにはまだ時間を要すると思われます。

企業アンケート統計結果

男女が協力して育児や家事を行い、仕事と家庭が両立できるようにしたい

平成20年に施行した「亀山市男女が生き生き輝く条例」における基本理念の一つとして、男女が互いに協力し合い、家事、育児、介護等の家庭生活と仕事、地域活動等の社会生活との両立に努めることと定めています。

育児休業取得者数の年度比較



男女が協力し合い家庭生活と社会生活の両立

男女が協力し合い、家事や育児、介護等の家庭生活を行うとともに家庭生活と仕事や地域活動等の社会生活との両立が必要が必要です。具体的には、毎日残業ばかりでは、子育てや地域活動にも参加できないことから男性の働く時間の短縮が大切です。



企業アンケートにおける育児休業の男性の取得者は、平成19年度では0名であったのに対して、平成22年度では9名が取得し、平成25年度では28名と飛躍的に伸びており、育児休業の取得について、各企業等が促進いただいたという結果が顕れています。

日本女性会議へ参加

開催日：2013年10月11・12日 会場：徳島県阿南市阿南文化会館



日本女性会議は昨年30周年を迎えました。年々の活動の積み重ねにより、着実に女性の社会進出に対する人々の考え方が変化してきています。会議は、メインテーマ「いきいきわくわく小さなまちから新たなステージ！」に基づき、主催者の基調報告のあと、地元の活動グループによる取り組みやその成果が報告されました。

開催地は徳島県であり、アトラクションに阿波踊りが披露されました。全国からの参加者は本場の阿波踊りの迫力を堪能していました。

日本女性会議 2014 札幌に参加してみませんか？

今年は、2014年10月17日（金）から19日（日）までの期間に、北海道札幌市で開催されます。市では男女共同参画に関心のある市民の方1名の参加者を募集します。（2日分の参加費、旅費は市が負担）

応募締切：2014年6月30日（月）
申込・問合せ先：共生社会推進室
TEL：0595-84-5066

納涼大会でうちわ配り

開催日：2013年8月3日 会場：亀山公園入口

納涼大会で「男女共同参画」推進啓発の「うちわ」を子供からお年寄りまで約1,500人に配布しました。「うちわ」には“一人ひとりが性別を超えて、同じ目線でお互いを認め合うことから、男女共同参画社会が始まります”と書かれています。

昨年のうちわのデザインは涼しそうで大変好評でした。多くの方が毎年どのようなデザインかを楽しみにしているようです。



「アクティブ亀山」は 「市民活動応援制度」の登録団体です

アクティブ亀山は市民活動応援制度の登録団体です。

みなさん、各地区コミュニティが主催する応援券配付事業に参加すると「市民活動応援券」がもらえることをご存知ですか。

応援券が手に入ったら日付を書いて、市民協働センター「みらい」にある寄附ボックスの「アクティブ亀山」へ応援（投函）をお願いします。

また、応援券を使って「アクティブ亀山」に料理教室などを依頼していただけます。



今後の取り組み

今年の活動は大きく次の8グループに分かれています。各グループ毎に責任者を決め活動計画を立てた後、全体で協議して完成させていくという形をとっています。一人ひとりが責任を持って動く活発な組織を目指しています。今年は、各地区コミュニティで男の料理教室を開催し、男女共同参画について活発な話し合いの場を持ちたいと思っています。ぜひ多くの方のご参加をお願いいたします。



活動内容

- | | |
|------------|-----------------------|
| 1、広報誌発行 | 5、他組織との交流会 |
| 2、映画祭企画上映 | 6、ヒューマンフェスタ in 亀山への参加 |
| 3、男の料理教室開催 | 7、男女共同参画講座参加 |
| 4、応援制度活用 | 8、日本女性会議参加 |

関連団体との交流推進

平成24年度にはみえネットとの交流を行いました。みえネットの活発な活動に大いに刺激を受け、他組織との交流の大切さを痛感しました。

今年はユニークな活動を展開している団体と交流を図り、アクティブ亀山のさらなる発展を期して行きたいと思えます。積極的に男女共同参画に取り組んでいる活動団体をご紹介ください。



新メンバーを募集しています

あなたのユニークな感性を
生かしてみませんか！！

お問い合わせ先
「アクティブ亀山」
代表 佐野孝子 TEL0595-85-1883

女性相談

夫・恋人からの暴力、夫婦間の問題など
ひとりで悩まず、お電話ください。
日時 平日8時30分～17時15分（土日祝休み）
場所 総合保健福祉センター（あいあい）
2階 子ども支援室
電話 0595-83-2425



■ 男女共同参画に関する情報、問合せ ■

亀山市民文化振興局共生社会推進室

電話 0595-84-5066

FAX 0595-82-9955

E-mail kyoseisyakai@city.kameyama.mie.jp